

令和 6 年度  
食品ロス及びプラスチックごみ削減に向けた取組みに  
関する協定の実施状況

令和 7 年 8 月  
磐田市 ごみ対策課

## 目次

|   |                         |    |
|---|-------------------------|----|
| 1 | 協定の趣旨                   | 1  |
| 2 | 令和6年度の主な取組              | 2  |
| 3 | 協定賛同事業所・店舗一覧(令和7年3月末現在) | 4  |
| 4 | 事業所アンケート結果              |    |
|   | (1)協定に関する全体的なことについて     | 6  |
|   | (2)食品ロス削減の取組            | 9  |
|   | (3)プラスチックごみ削減の取組        | 13 |
| 5 | 参考(効果)                  | 15 |
|   | (1)レジ袋削減に向けた取組の効果(推計)   |    |
|   | (2)食品ロス削減に向けた取組の効果(推計)  |    |

### 磐田市における食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取組みに関する協定

協定賛同事業所、いわた消費者協会及び磐田市は、循環型社会の形成を目指し、ごみ減量化、二酸化炭素の削減、石油資源の節減を推進するため、これまで取組んできた「レジ袋削減に向けた取組み」が一定の成果をあげたことから、新たな展開として、それぞれの立場で相互に協力・連携して以下のとおり食品ロス及びプラスチックごみの削減に取り組めます。

- 1 協定賛同事業所は、食品ロス及びプラスチックごみの削減に取り組むとともに、取り組み状況等を磐田市へ報告します。
- 2 いわた消費者協会は、食品ロス及びプラスチックごみの削減を広く市民に呼びかけるとともに、協定賛同店が実施する食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取り組みが広く市民に認知されるよう積極的に支援します。
- 3 磐田市は、協定賛同事業所が行う食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取り組みについて、営業において不利にならないよう効果的なPRなどの支援を行うとともに、効果や課題を調査し公表します。
- 4 この協定に定める事項を変更しようとするとき、この協定に定めのない事項で必要が生じたとき、又はこの協定に関し疑義が生じたときは、協定締結当事者間で協議の上、定めるものとします。

令和3年6月30日

## 1 協定の趣旨

近年、プラスチックごみが河川等を通じて内陸から海へ流れ込み、生態系を含めた環境の悪化をもたらすなど大きな課題となっています。また、毎日の食事の確保も難しい人々がいる一方で、食料が大量に廃棄されている現実があります。

国ではこれらの課題の解決を目指し、資源を有効に活用し、環境を保全するため、「食品ロスの削減の推進に関する法律」や「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が制定されたところです。

本市では、レジ袋の排出抑制を進めるため、いわた消費者協会、市内スーパーなど 21 社 49 店舗と「レジ袋削減に向けた取組みに関する協定」を締結し、レジ袋有料化やマイバッグ持参運動などの啓発を行ってきたこともあり、協力店でのレジ袋辞退率は 9 割を超えるなど成果を上げてきました。

また、令和 3 年 6 月 14 日には、活気あふれる社会環境を守り育てるとともに恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐため、2050 年までに二酸化炭素の排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明しました。

この協定をもとに、これまでの取り組みを活かし、循環型社会の形成に向けて市民、事業者、団体、行政が互いに連携・協力し、食品ロス及びプラスチックごみ削減に向けた取組を進めていくものです。

## 2 令和6年度の主な取組について

### ①食品ロス削減に向けた取組

#### 「値引きシールを集めて食品ロス削減キャンペーン」を実施

38 店舗で実施（令和6年10月30日から令和7年1月31日まで）  
食品ロス削減の意識啓発を図るため、事業者及びいわた消費者協会と実施。応募数は9,236通と好評、抽選で135名にエコグッズを贈呈。



#### 食品ロス削減ポップ「手前から取ってもらえとうれしっぺい」

協賛賛同店 41 店舗・セブンイレブン 28 店舗へ配布し、店舗商品陳列棚に掲示。（令和6年10月中旬から令和7年1月31日まで）



### ②10月の「3R推進月間」及び「食品ロス削減月間」に併せた普及啓発 展示コーナーの活用による啓発

3R（リデュース・リユース・リサイクル）と食品ロス削減を推進するため、市役所本庁舎やひと・ほんの庭にこっと、中央図書館展示コーナーで啓発展示を実施。

#### ミニイベントを実施

3Rと食品ロス削減を推進するため、ひと・ほんの庭にこっとで、食品ロス削減クイズや関連絵本の読み聞かせを行うごみ減量啓発ミニイベントを実施。



### ③プラスチックごみ削減に関する取組

#### しっぺいの100%紙製ファイルによる啓発

ゼロカーボンシティの取組の一環であるプラスチックごみ削減のため、100%紙製のクリアファイルを作成し、市民や事業所等に啓発。



#### 不要になったクリアファイルを資源化

庁内で不要になったクリアファイルを回収後、アスクル株式会社に提供し資源化。

#### プラスチック製品の回収店舗を市ホームページで周知

ペットボトルやトレイ等の資源ごみを店頭回収している29店舗を掲載。

#### ④広報いわた、報道等での啓発

##### 広報いわた 10月号

特集「もったいない 減らそう！食品ロス」で食品ロスの実態と削減の取組を紹介。

#### ■参考：イベント・報道等一覧

##### 【イベント等】

8/1～31 フードドライブ実施（クリーンセンター内ごみ対策課）

8/9 親子 SDGs 体験「生ごみを0に!?コンポストを作ってみよう」（クリーンセンター内ごみ対策課）

10/1～1/10 展示「ごみ減量！食品ロスゼロチャレンジ」（本庁、にこっと、中央図書館）

10/30 キャンペーン PR イベント（杏林堂鳥之瀬店）

11/16 ジュビロ磐田ホームゲームにてキャンペーン PR イベント（ヤマハスタジアム）

12/19 静岡県産業大学冠講座「磐田市におけるごみ減量の取組」

12/21 食品ロス削減読み聞かせイベント（にこっと）

1/4～31 フードドライブ実施（クリーンセンター内ごみ対策課）

1/18 静岡ブルーレヴズホームゲームにてごみ減量啓発ブース出展（ヤマハスタジアム）

3/19 ダンボールコンポスト教室（中泉交流センター）



10/1～1/10 展示  
「ごみ減量！食品ロス  
ゼロチャレンジ」（本庁）



11/16 ジュビロ磐田ホームゲー  
ムにてキャンペーン PR イベン  
ト（ヤマハスタジアム）



1/18 静岡ブルーレヴズホームゲー  
ムにてごみ減量啓発ブース出  
展（ヤマハスタジアム）

##### 【報道】

10/17 広報いわた「もったいない 減らそう！食品ロス」

10/24 中日「磐田、袋井市、森町など 仲介サイトと協定」

10/27 静岡「不用品リユースへ民間と協定」

1/30 スポニチ「磐田市「ゼロカーボンシティ」目指し静岡 BR とごみ減量啓発活動」

### 3 協定賛同事業所・店舗一覧(令和7年3月末現在)

21事業所49店舗(50音順)

| 事業所名             | 店舗名                    |
|------------------|------------------------|
| ウエルシア薬局株式会社      | ウエルシア 磐田岩井店            |
|                  | ウエルシア 磐田白羽店            |
|                  | ウエルシア 磐田富丘店            |
|                  | ウエルシア 磐田豊岡駅前店          |
| 遠州中央農業協同組合       | 磐田南部どっさり市              |
|                  | ふくの市                   |
|                  | 見付どっさり市                |
| 遠鉄アシスト株式会社       | 磐田市竜洋海洋公園 レストハウスしおさい竜洋 |
| 株式会社遠鉄ストア        | 遠鉄ストア 池田店              |
|                  | 遠鉄ストア 磐田店              |
|                  | 遠鉄ストア 見付店              |
|                  | 遠鉄ストア 竜洋店              |
| 株式会社杏林堂薬局        | 杏林堂 岩井店                |
|                  | 杏林堂 上岡田店               |
|                  | 杏林堂 豊田駅前店              |
|                  | 杏林堂 豊田小立野店             |
|                  | 杏林堂 鳥之瀬店               |
|                  | 杏林堂 西貝塚店               |
|                  | 杏林堂 竜洋店                |
| 株式会社クリエイトエス・ディー  | クリエイトエス・ディー 磐田今之浦店     |
|                  | クリエイトエス・ディー 磐田福田町店     |
| 株式会社ケーヨー         | ケーヨーデイツー 豊田町店          |
| 株式会社ジェイエイ遠中サービス  | Aコープ 豊田中央店             |
| 株式会社食鮮館タイヨー      | 食鮮館タイヨー 福田店            |
| 株式会社スギ薬局         | スギドラッグ 磐田中泉店           |
|                  | ドラッグスギ 上岡田店            |
| 株式会社タカラ・エムシー     | フードマーケット マム磐田南店        |
|                  | フードマーケット マム竜洋店         |
| 株式会社とよおか採れたて元気むら | とよおか採れたて元気むら           |
| 株式会社浜松白洋舎        | ジャブ 遠鉄ストア 池田店          |
|                  | ジャブ 遠鉄ストア 見付店          |
|                  | ジャブ 遠鉄ストア 竜洋店          |
|                  | 浜松白洋舎 今之浦店             |
|                  | 浜松白洋舎 貝塚店              |
|                  | 浜松白洋舎 北島店              |

|               |                    |
|---------------|--------------------|
|               | 浜松白洋舎 豊田店          |
| 株式会社バロー       | バロー 磐田店            |
| 株式会社ビッグ富士     | エブリィビッグデー 磐田店      |
|               | エブリィビッグデー ららぽーと磐田店 |
| 株式会社ベイシア      | ベイシア 磐田豊岡店         |
| 静岡ブルーレヴズ株式会社  |                    |
| 生活協同組合ユーコープ   | 生活協同組合ユーコープ 国府台店   |
| ドン・キホーテ磐田店    | ドン・キホーテ磐田店         |
| マックスバリュ東海株式会社 | マックスバリュ 磐田中泉店      |
|               | マックスバリュ 磐田西貝塚店     |
|               | マックスバリュ 磐田見付店      |
|               | マックスバリュ 豊田店        |
|               | マックスバリュ 福田店        |
| ユニー株式会社       | アピタ 磐田店            |
|               | ピアゴ 上岡田店           |

## 4 協定賛同店アンケート集計結果

令和7年3月、協定賛同店21事業所(49店舗)を対象に、協定に基づくアンケート調査を実施。

### (1) 協定に関する全体的なことについて

総回答数 21件

#### ① 「食品ロス及びプラスチックごみの削減に向けた取組みに関する協定」に参加して

|              |           |
|--------------|-----------|
| ア 大変良かった     | 5 (約24%)  |
| イ 良かった       | 13 (約62%) |
| ウ 良くなかった     | 2 (約9%)   |
| エ まったく良くなかった | 0 (0%)    |
| 未回答          | 1 (約5%)   |

#### ■主なコメント

##### 大変良かったと回答した事業所

- ・お客様が積極的に「値引きシール」商品を購入してくださいました。
- ・手前取りを気にしてくれる方もちらほら見受けられ景品についての問い合わせもありました。次回は削減POPの切り取りをもっと簡単に出来るようお願いいたします。(切り取りが大変)
- ・食品ロスに関しては営業数値に直結することでもあるので意識付けは良い。

##### 良かったと回答した事業所

- ・社内の取り組み意識が向上した。  
磐田市の名と弊社名で、食品ロス等への啓発ポスターを作成し、店舗で掲示する。
- ・参加率が高かった。
- ・お客様の食品ロスに対する意識が年々高まっているように感じます。
- ・食品ロスやプラスチックごみ削減に対するお客様や店舗の意識向上につながっていると思います。またキャンペーンにも多くのお客様にご参加いただけたようで良かったです。各所連携しながら環境活動が出来ていてとても素晴らしいと思います。
- ・毎年時期が同じようなので年ごとに時期を変えて年間での動向を探ってみてはどうかという意見がございました。
- ・担当が変わるため、話し合う機会が欲しい。

- ・値引きコーナーを常設することで値引き商品を見落とされることなく販売できました。
- ・店頭にてパンフレット等の設置スペースがあまり取れず、取組の周知が十分にできなかったことが反省点となります。はがきサイズのひっかけることが出来る応募用紙などがあると、より展開しやすいと感じました。
- ・弊クラブの試合会場にて、協定に基づく取り組みを一緒に出来ました。今後も継続していければと思います。
- ・協定に参加していること自体が削減に向けた意識付にもつながる。

### 良くなかったと回答した事業所

- ・値引きシールを貼る時間になって、貼っていない商品を戻してくる客がいる。  
シールでない、他の方法で何とかならないか。
- ・地場産品直売所のため、食品ロス及びプラスチックごみはほとんど出ません。残荷は出荷者が持ち帰ります。

### **② 協定に基づく取組に関することで、広報誌や新聞、テレビ等で報道発表されたような取組について**

- ・令和5年度同様、見付どっさり市と磐田南部どっさり市において、週2回こども食堂へ生産者の売れ残った商品を生産者の厚意で集めたものをお渡ししている。(遠州中央農業協同組合)
- ・リサイクルについて学べる学習まんがを浜松市内の小学校へ寄付しました。  
6/6 (金) 静岡新聞朝刊、中日新聞朝刊に掲載されました。  
タイトル：企業情報・ニュースリリース：遠鉄ストア（株式会社 遠鉄ストア）
- ・10/4～14において10月の「食品ロス削減月間」にMV 東海(株)全店でフードドライブ実施 消費段階（家庭から）の食品ロスに繋がるとともに、お客様の環境活動に参加する気運を醸成、行動変容に繋がった（磐田市店舗（5店）合計 49.1kg）（マックスバリュ東海株式会社）

・静岡ブルーレヴズ公式サイト内ニュース

【4 月 6 日(土)】クルポの取り組み 事前告知ニュース | <https://www.shizuoka-blurevs.com/news/1775>

【12 月 21 日(土)】スポーツ×脱炭素アクションブースおよびクルポの取り組み 事前告知ニュース | <https://www.shizuoka-blurevs.com/news/2265>

【12 月 21 日(土)】試合会場でのフードドライブ 実施レポート | <https://www.shizuoka-blurevs.com/news/1775>

【1 月 18 日(土)】試合会場での食品ロス&雑紙回収アンケート実施 事前告知ニュース | <https://www.shizuoka-blurevs.com/news/2321>

## (2) 食品ロス削減の取組

回答数 食料品を扱う 15 事業所 (24 店舗)

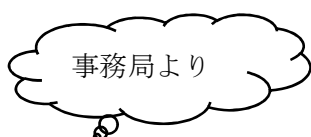
(太字は R6 新規の取組)

| 項目                                     | 実施状況           | 各事業所の主な取組内容、効果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------------------------------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 賞味期限間近な食料品の割引販売 (食品ロス削減啓発ポップの掲示など) | 23/24<br>(96%) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 値引きシールの積極的貼付。<br/>値引きシール商品のアピール・拡販 (廃棄商品を無くす取組)</li> <li>・ POP 作成し、専用売り場を設置。廃棄処分が減少した。</li> <li>・ 値引き理由 POP を作成し、専売売り場にて販売。廃棄処分が減少した。</li> <li>・ POP 表示</li> <li>・ 値引き方法のマニュアル化、割引率の変更 (〇〇円引きから〇〇%引きに変更)</li> <li>・ 配布された POP を掲示。特に貼付け後すぐは手前どりを意識されている方が見受けられた</li> <li>・ 会社の規則に従い、割引販売を行っています。</li> <li>・ 賞味期限間近な加工食品には割引シールを付け販売しています。ほとんど完売します。</li> <li>・ 当日に売り切りが必要な商品については、商品の売れ行きや当日の気候 (天気や気温)、お客様の動向・見通し、時間帯などを考慮しながら、商品の見切り販売を実施。その他加工品等も賞味期限チェックを行い期限内に売り切るようにしています。店頭にて POP も掲出してお客様にもお知らせしています。</li> <li>・ <b>平台を使用しての集合陳列や POP での訴求</b></li> <li>・ 24 時間営業のため総菜の売り尽くしのタイミングが難しい。</li> <li>・ 目立つ場所や集合陳列の実施</li> </ul> |

|                      |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                      |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・天候やお客様動向等を考慮しながら臨機応変に対処し廃棄が出ないように取り組んでいる</li> <li>・客数や天候を考慮しながら早めに指示している（24H 営業のため総菜は判断が難しい）</li> <li>・見切り商品を出来る限りまとめたり非冷商品は見切りコーナーに陳列するようにし管理しやすいようにしている</li> <li>・時間を各部署決めて対応</li> <li>・処分コーナーの設置、廃棄削減</li> <li>・期限間近な商品の割引販売</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                  |
| (2) 値引きシールキャンペーンへの参加 | 20/24<br>(83%) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・期限切れ前商品を、同施設内のレストランへ提供しての有効活用（弁当・惣菜に）した。</li> <li>・値引きシールが貼られていない商品を、時間になると戻して貼ってもらうのを待っているということがあり、困っている。</li> <li>・お客様への啓発につながった。</li> <li>・顧客に対して食品ロス意識の向上ができた。</li> <li>・食品廃棄が減少した。</li> <li>・値引きシールキャンペーンへ参加させていただいています。値引き商品の販売促進につながっています。他廃棄物と一括となる為、削減数は把握できない</li> <li>・啓発ポスターの掲示、サービスカウンターにてパンフレット等配布</li> <li>・グループごとの売変率を定期的に周知徹底</li> <li>・キャンペーンはがきを値引きの多い売り場付近に掲示することにより相乗効果を狙う。</li> <li>・値引きが多い部門での告知強化。</li> <li>・<b>売変率を掲示し従業員に意識づけを実施。</b></li> <li>・ポスター掲示</li> </ul> |

|                                      |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                      |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常から行っているため具体的な効果は不明</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| (3) 期限切れ前商品のフードドライブへの寄付              | 10/24<br>(42%) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども食堂への寄付（週2回）。</li> <li>・磐田市外の店舗ではあるが、こども食堂に協力している。</li> <li>・昨年10月度に全店で実施。22.5Kg 分集めることが出来た。</li> <li>・昨年10月に全店にてフードドライブ実施。</li> <li>・10月の食品ロス削減月間に併せてMV東海全店にてフードドライブ実施</li> <li>・イオングループとして昨年秋に実施。期間計で約15.4Kg 回収</li> <li>・8月・1月に実施</li> <li>・12.21（土）試合会場でのフードドライブを実施。116点約22Kgをフードバンクふじのくにへ寄付。</li> <li>・<b>店頭でのフードドライブポスの設置</b></li> </ul> |
| (4) ばら売り、量り売り、少量パック等による食料品販売、規格外品の割引 | 14/24<br>(58%) | (50%) ばら売り (38%) 少量パック<br>(29%) 量り売り (25%) 規格外品割引<br>（複数回答あり）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| (5) 期限切れ食品や調理くずの有効活用                 | 3/24<br>(13%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>食品残渣を堆肥として年間9400kg, 肥料として470 kg, その他廃食油を油脂・油脂製品として1900 kg 再生利用</b></li> <li>・実施したいとは思いますが手段なく未実施</li> <li>・回収業者様に引渡し</li> </ul>                                                                                                                                                                                                               |
| (6) 利用客対象の啓発講座の開催                    | 3/24<br>(13%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>子育て支援情報誌「こどもと」にレシピ掲載</b></li> <li>・講座は開催していないが、聞かれたら調理方法等答えている</li> <li>・<b>期限間近商品の購入促進</b></li> <li>・他店では実施しているところもあるが、自店は未実施</li> </ul>                                                                                                                                                                                                     |
| (7) 各店の広報誌、CM等による啓発                  | 1/24<br>(4%)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社として実施していない</li> <li>・広報誌掲載</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| (8) ふじのくにCOOLチャレンジ「クルポ」事業の協力         | 7/24<br>(29%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・販促物を掲示。</li> <li>・クルポポスターを店頭リサイクルボックスに貼付している。</li> <li>・リサイクルボックスに販促物設置。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                              |

|                                                   |              |                                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------------|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                   |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・店頭リサイクル置場で販促掲示</li> <li>・ポスター掲示</li> <li>・12. 21（土）スポーツ×脱炭素アクションブースにてフードドライブ参加者への「クルポ」ポイント付与。</li> </ul>             |
| (9) その他各店独自の取組                                    | 2/24<br>(8%) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>リサイクルステーションの設置</b><br/>ペットボトル、段ボール、古紙を回収（ペットボトルは専用回収機で圧縮）</li> <li>・1. 18（土）試合会場での食品ロス&amp;雑紙回収アンケート実施</li> </ul> |
| (10) 上記(1)～(8)について今後、 <u>新たな</u> 取組予定があれば記入して下さい。 | 0/24<br>(0%) |                                                                                                                                                              |



(1) 賞味期限間近な食料品の割引販売（食品ロス削減啓発ポップの掲示など）、(2) 値引きシールキャンペーンの参加など特に多くの店舗様に実施いただきました。値引き品コーナーの設置や売り切りのための値引きのタイミングなど、様々な工夫をされていますので、ぜひ協定店舗様が情報共有できる場を設けて、さらに取組を展開していけたらと考えております。

アンケートにはお答えいただけなかった事業所様も、実際には取り組んでいただき、ありがとうございました。

また、静岡ブルーレヴズ様の試合会場での取組に磐田市としても参加させていただきました。来客者の多い場所で、食品ロス（同時に雑紙回収）の啓発活動ができました。今後、各店舗様において実施される取組についても、磐田市にお声がけ頂ければ幸いです。

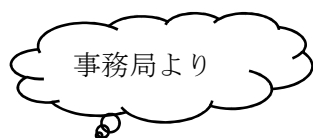
### (3) プラスチックごみ削減の取組

回答数 16事業所 (31店舗)

(太字は R6 新規の取組)

| 項目                                               | 実施状況           | 各事業所の主な取組内容、効果                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) プラスチック製品の回収へのポイント付与、店頭回収推進                   | 7/31<br>(23%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常と同様ではあるが回収を実施。</li> <li>・店頭にペットボトルや食品トレーの回収ボックスを設置し、買い物時に持参いただける環境の整備。</li> <li>・併設しているリサイクルステーションにてペットボトル圧縮機による回収実施<br/>ペットボトル 1 本=0.2WAON ポイント</li> <li>・ペットボトル回収でポイント付与。1 本=0.2 WAON ポイント</li> <li>・リサイクル回収</li> <li>・ポイント付与無し、通常回収のみ</li> </ul> |
| (2) マイバック持参の呼びかけ (レジ袋の削減)<br>【令和 7 年 1 月分レジ袋辞退率】 | 26/31<br>(84%) | $\frac{\text{レジ袋辞退者数}}{\text{レジ通過客数}} \times 100 = \%$ <div> <div>543,439</div> <div>609,434</div> <div>×100=</div> <div>89.2</div> <div>%</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイバックの呼びかけはしているが、カウントしていない。</li> <li>*内容については非公開な店舗もあるため、実数は算出可能な店舗のみ記載。</li> </ul>           |
| (3) 詰め替え商品の購入の呼びかけ                               | 7/31<br>(23%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他市 (北島店) のみではあるが、洗剤の量り売り</li> <li>・洗剤、調味料等での詰め替え商品販売</li> <li>・シャンプー/調味料等にて商品訴求。</li> <li>・売り場掲示</li> </ul>                                                                                                                                           |
| (4) 環境に配慮した素材 (プラスチックに代わる素材) の積極的な活用             | 6/31<br>(19%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチックスプーン廃止等カトラリーの推進実施</li> <li>・マイバック、マイバスケットの推進</li> <li>・デザートスプーンや有料レジ袋等を環境に配慮したものを活用</li> <li>・マイバック、マイバスケットの販売</li> </ul>                                                                                                                       |
| (5) 包装の簡素化                                       | 9/31<br>(19%)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラベルレスペットボトルの販売</li> <li>・ラベルレス等も販売したが実施回数少ない為効果不明</li> <li>・<b>ケース販売で一部実施</b></li> <li>・プライベートブランドの飲料でラベルレスペットボトルの販売</li> </ul>                                                                                                                       |

|                                                    |               |                                                                                                                                                                                                                                                            |
|----------------------------------------------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                    |               | ・トップバリュ、飲料メーカーで定期的に販売実施                                                                                                                                                                                                                                    |
| (6) 利用客対象の啓発講座の開催                                  | 0/31<br>(0%)  |                                                                                                                                                                                                                                                            |
| (7) 各店の広報誌、CM 等による啓発                               | 1/31<br>(3%)  | ・組合員・従業員向け広報誌掲載                                                                                                                                                                                                                                            |
| (8) 廃棄予定のクリアファイルの資源化                               | 0/31<br>(0%)  | ・店舗でクリアファイルを使用しない。                                                                                                                                                                                                                                         |
| (9) ふじのくに COOL チャレンジ「クルポ」事業の協力                     | 4/31<br>(13%) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター掲示</li> <li>・4.6（土）SCRUM Action ブースにてエコアクション参加者への「クルポ」のポイント付与。</li> <li>・12.21（土）スポーツ×脱炭素アクションブースにてフードドライブ参加者への「クルポ」ポイント付与。</li> </ul>                                                                         |
| (10) その他各店独自の取組                                    | 5/31<br>(16%) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスプーンなど、個数制限を設けている</li> <li>・分別の促進</li> <li>・従業員のマイバック利用促進</li> <li>・プラスプーンの「ご入用でしょうか？」との声かけをしておの配布とその旨の掲示</li> <li>・企業としての取組はありませんが、商品メーカーによる簡素化商品は増えています</li> <li>・1.18（土）試合会場での食品ロス&amp;雑紙回収アンケート実施</li> </ul> |
| (11) 上記(1)～(8)について今後、 <u>新たな</u> 取組予定があれば記入してください。 | 0/31<br>(0%)  |                                                                                                                                                                                                                                                            |



例年調査依頼させていただいているレジ袋辞退率は 89.2% (令和 6 年度は 89.8%) で、各店舗様の呼びかけ及び市民の皆様のご協力により高い数値を維持しております。さらなるプラスチックごみの削減に向けて、こちらも各店舗様の取組の詳細や事務局への要望などをお伺いし、今後の取組に反映させていきたいと考えております。

## 5 参考（効果）

### （１）レジ袋削減に向けた取組の効果（推計）

取組内容：マイバッグ持参の呼びかけ（レジ袋の削減）

対象店舗：協賛賛同店 16社（31店舗）

取組期間：通年

推計方法：令和7年1月（1か月間）の各店レジ袋辞退率を調査

・レジ袋辞退率

$\text{レジ袋辞退者数} / \text{レジ通過客数} \times 100$

$543,439 / 609,434 \times 100 = 89.2\%$

＊実数については非公開の店舗もあるため、算出可能な店舗のみ計算している

### （２）食品ロス削減に向けた取組の効果（推計）

取組内容：値引きシールを集めて食品ロス削減キャンペーン

対象店舗：協賛賛同店のうちキャンペーンに参加した食品取扱店 17社（38店舗）

取組期間：令和6年10月30日～令和7年1月31日（約2か月間）

推計方法：キャンペーン応募総数から値引きシールが貼られた商品の購入数を把握

・応募総数 9,236通×値引きシール5枚 = 46,180商品

・食品ロス削減効果 1商品あたり500グラムと仮定して計算

|                            |
|----------------------------|
| 2か月間で約23.09トンの食品ロスを削減（見込み） |
|----------------------------|

## 廃棄物の発生を抑制し、循環型社会の形成へ

ゼロカーボンシティに向けた取組の一環として、今後とも本協定に基づき食品ロス・プラスチックごみの削減に向けた取組を進めていきますので、市民、事業者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

|                 |
|-----------------|
| 磐田市 環境水道部 ごみ対策課 |
|-----------------|

|                        |
|------------------------|
| 〒438-0061 静岡県磐田市刑部島301 |
|------------------------|

|                |
|----------------|
| （磐田市クリーンセンター内） |
|----------------|

|                                     |
|-------------------------------------|
| TEL：0538-37-4812 / FAX：0538-36-9797 |
|-------------------------------------|

|                                      |
|--------------------------------------|
| E-mail：gomi-taisaku@city.iwata.lg.jp |
|--------------------------------------|